

平成25年度  
事業報告書

自：平成25年 4月 1日  
至：平成26年 3月31日

公益財団法人 靈山顕彰会

# 事業報告書

## I. 法人の概況

### 1. 設立年月日

昭和50年12月17日

### 2. 定款に定める目的

この法人は、霊山の歴史的風土を維持・保全し、明治維新において、先覚者がわが国の独立の確保と発展のために尽くした偉業に学ぶとともに、日本の風土にはぐくまれた精神文化の振興を図ることをもって目的とする。

### 3. 定款に定める事業内容

- ① 霊山の歴史的風土の維持・保全に必要な事業の運営及び助成
- ② 霊山歴史館の管理運営
- ③ 日本における精神文化の振興に関する諸事業の運営
- ④ 前号に関する事業の普及啓蒙のための諸活動
- ⑤ 本会の目的の達成と、広く会員参加活動の推進を図るための講演会・研修会ならびに展覧会等の開催
- ⑥ 各種関係団体の行う文化活動に対する援助
- ⑦ この法人の事業の推進に資するため、明治維新に関連する、書籍・グッズ等の提供・講堂の貸出等の事業を行う
- ⑧ その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

### 4. 所官庁に関する事項

内閣府大臣官房 公益法人行政担当室

### 5. 会員の状況

種 類	当 期 末	前期末比増減
個人会員	782名	－ 58名
法人会員	191社	0
特別法人会員	120社	－ 7社

### 6. 主たる事務所・支部の状況

- 本 部 : 京都市東山区清閑寺霊山町1番地  
岐 阜 県 支 部 : 大垣市郭町2-25  
山 口 県 支 部 : 山口市中央5丁目2-31  
福 岡 県 支 部 : 福岡市中央区渡辺通2丁目1-82 (財)西日本文化協会内  
熊 本 県 支 部 : 熊本市山崎町30 (株)熊本放送内  
鹿 児 島 県 支 部 : 鹿児島県揖宿郡喜入町清和台604-109

## 7. 役員等に関する事項

### < 理事・監事 >

役 職	氏 名	常勤・非常勤	担当職務・現 職
理事長	谷井 昭雄	非常勤	パナソニック(株) 特別顧問
常務理事	土方 宥二	非常勤	パナソニック(株) 客員
理 事	岩倉 具忠	非常勤	京都大学名誉教授
理 事	北川 尚	非常勤	オムロン(株) 取締役室長
理 事	浜西 浩二	非常勤	(株)ワコールホールディングス 社長室室長
理 事	陸田 信彦	非常勤	(株)双星設計 会長
理 事	大田 嘉仁	非常勤	京セラ(株) 取締役執行役員常務
理 事	頼 政忠	非常勤	弁護士
理 事	吉田 恭之	常 勤	パナソニック(株) 元、社員
監 事	荻堂 正至	非常勤	おぎ堂会計事務所 所長
監 事	安井 幹也	非常勤	(株)京都銀行 秘書室室長

### < 評議員 >

役 職	氏 名	職
評議員	石田 隆一	(株)インダ 会長
評議員	内田 昌一	京都青果合同(株) 名誉会長
評議員	江里 敏明	日展評議員
評議員	鈴木 順也	日本写真印刷(株) 社長
評議員	納屋 嘉人	(株)淡交社 社長
評議員	山岡 俊夫	山岡金属工業(株) 社長
評議員	平居 啓	(株)大垣共立銀行 常勤監査役
評議員	今堀 均	ジョプラットフォーム(株) 社長

## 8. 職員に関する事項

区 分	人 員	前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
男 子	8名	0名	61才6ヶ月	8年4ヶ月
女 子	1名	0名	50才3ヶ月	3年3ヶ月
合計又は平均	9名	0名	60才6ヶ月	7年4ヶ月

(注) 男子職員8名の内6名は、週3日程度勤務の非常勤職員である。

## Ⅱ. 事業の状況

### 1. 事業の実施状況

#### 【1】 霊山の歴史的風土の維持保全に必要な事業の運営および助成

- (1) 維新の祭神に対する碑前祭 10月14日  
 (2) 各藩(県)墓前祭(相国寺ほか19ヶ寺) 10月より逐次実施  
 (3) 龍馬祭  
 ・記念特別講演会 11月15日(参加者92名)  
 講演 「龍馬とジョン万次郎」 木村副館長(霊山歴史館)  
 ・慰霊祭  
 京都高知県人会主催 参加者多数

#### 【2】 霊山歴史館の管理運営

##### (1) 入館状況

内 容	会 期	期 間	入館者	1日平均	前年比
第Ⅰ期「八重の時代」	25. 4. 1～25. 5. 6	28日	9,536名	341名	116%
第Ⅱ期「会津藩と新選組」	25. 5. 8～25. 9. 1	113日	42,428名	375名	117%
第Ⅲ期「戊辰戦争」	25. 9. 3～25.12.26	104日	31,558名	303名	99%
「続・会津の武士道」	26. 1. 4～26. 3.31	79日	16,293名	206名	54%
合 計		324日	99,815名	308名	94%

##### (2) 維新土曜トークの開催

- ・第58回 維新土曜トーク 4月 6日開催 参加者 79名  
 ・第59回 維新土曜トーク 6月 8日開催 参加者 59名  
 ・第60回 維新土曜トーク 10月 5日開催 参加者 56名  
 ・第61回 維新土曜ウォーク 12月 7日開催 参加者 45名  
 ・第62回 維新土曜トーク 2月 1日開催 参加者 45名

##### (3) 夏休み子供歴史体験教室

- ・8月 3日開催 小中学生対象 参加者 58名

##### (4) 入館者増に向けた積極的な情報発信

- ・旅行雑誌向け広告宣伝を積極展開  
 ・京阪・阪急・近鉄各駅へのポスター掲載・ちらし設置  
 ・京都霊山護國神社(坂本龍馬の墓在り)との連携(東山花灯路等)  
 ・新聞・TV・雑誌の取材対応  
 ・ホームページおよびフェイスブックによる情報発信量増加

##### (5) 霊山歴史館「友の会」活動状況 (会員数 859名/前年より42名減)

###### 1) 維新教養講座の開催

- ・第75回 維新教養講座 5月 5日開催 参加者 55名  
 ・第76回 維新教養講座 11月15日開催 参加者 92名

###### 2) 友の会研修ツアー

- ・福島県会津若松市 5月25、26日 参加者 21名

###### 3) 友の会会員年末忘年会

- 12月7日 於：鳥せい本店 参加者 20名

- (6) 歴史館運営委員懇談会 11月29日開催  
 ・出席委員：岩倉 具忠、江里 敏明、辻 ミチ子、村山 明の各氏 (4名)  
 歴史館の運営についてご意見を頂いた。

- (7) 本年度の新しい取り組み \_\_\_\_\_ 楽しく歴史が学べる環境づくり  
 1) 3D映像新作 「鳥羽伏見の戦い」  
 2) シアター新作 「ならぬことはならぬものです」  
 3) 電子紙芝居新作 「新島八重」

### 【3】 特別法人会員の加入状況及び特別法人会員事業報告会

平成25年3月末日現在	新規	退会・合併	平成26年3月末日現在
127社	1社	8社	120社
14,695千円	50千円	△590千円	13,855千円

・特別法人会員事業報告会の開催 7月12日 29社出席

### 【4】 事業の普及啓蒙のための諸活動

機関紙「維新の道」刊行

第149号	平成25年 4月 1日	4,500部
第150号	平成25年 7月 1日	4,500部
第151号	平成25年10月 1日	4,500部
第152号	平成26年 1月 1日	4,500部

「グラフ維新の道」発行(No. 5) 平成25年 6月 1日 4,500部

・平成24年度、霊山顕彰会の主要活動を、写真を中心に年間活動レポートとして発行。  
 毎年継続予定。

### 【5】 幕末、維新の史資料収集

平成25年度 収集史資料

人物銅像	「徳川慶喜」ブロンズ像(江里敏明作)	1体
文書	会津藩士・佐川官兵衛 備忘録	1巻
	長州藩士・杉百合之助書状 家族宛	1巻
	警察関係資料	8点
	亜墨利加使節并通弁官登城之節御作法御沙汰書写	1点
	天然理心流切紙(複製)	1点
書籍	長門練兵場蔵版教練書	3冊
	憲法類編	4冊
	官版 和蘭州法	1冊
地図	ヨーロッパ全図	1舗
銃砲	スペンサー銃 弾丸(西南戦争出土品)	1点
	長州藩士・山尾庸三の英国製短銃土産	1丁
	24斤模型台座付(西南兵学訓蒙参考)	1点
	砲弾(鳥羽伏見の戦い・大阪城内の未使用)	1点
工芸	将軍家茂上洛高札	1点
	道中日時計	1点
	根付 旅持便利	1点
	水戸弘道館軒瓦	3枚
古写真	明治元勲	9枚
絵画	ヘンリー・アダムス副使肖像画	1枚
	下関合戦図(元治元年7月)	1枚

絵画	錦絵・箱館大戦争之図(3枚綴)	1点
	錦絵・箱館五稜郭の降伏(3枚綴)	1点
	錦絵・横浜仏国役館之全図(3枚綴)	1点
	錦絵・帝国国会議事堂之図(3枚綴)	1点
	錦絵・東京品川鉄道蒸気発車之図(3枚綴)	1点
	錦絵・大日本帝国議会之図(3枚綴)	1点
	刷物・京都博覧会場図(仙洞御所)	1枚
	刷物・京都大火(瓦版)	1枚
	刷物・ウィーン博覧会(ロンドンニュース)	1枚
	刷物・仏蘭西巴里万国博覧会出品案内ビラ	1枚
	刷物・へるり肖像(ペリー)	1枚
	刷物・愛国慨世演歌	1枚

## 【6】庶務事項

- |  |              |
|--|--------------|
| (1) 平成24年度、決算監査                                  | 4月25日        |
| (2) 「平成24年度、事業活動と決算」に関して理事会の決議                   | 5月28日        |
| (3) 「平成24年度、事業活動と決算」に関して評議員会の決議                  | 6月21日        |
| (4) 博物館実習を受託(学芸員資格に必須)                           | 8月27日～ 8月30日 |
| 参加 : 10大学 23名                                    |              |
| (5) 「平成25年度事業並びに予算の中間執行状況、平成26年度事業計画案」に関して理事会の決議 | 3月19日        |

## < 支部活動 >

### 【1】岐阜県支部 (個人会員：397名、法人会員：87社)

- |   |                           |            |
|---|---------------------------|------------|
| (1) 平成25年度、幹事会                          | 於、大垣共立銀行本店                | 4月 5日      |
| (2) 第26回会員小品展                           | 於、大垣共立銀行本店 32点展示          | 4月 8日～ 26日 |
| (3) 所郁太郎祭(赤坂町)                          | 所郁太郎奉賀会に共催 50名参加          | 4月12日      |
| (4) 所郁太郎祭(大野町)                          | 所郁太郎奉賀会に共催 85名参加          | 4月14日      |
| (5) 平成25年度、支部総会                         | 於、奥の細道むすびの地記念館            |            |
| ・記念講演 「梁川星巖と所郁太郎に学ぶ」                    | 110名参加                    |            |
| 講 師                                     | 京都産業大学名誉教授 所 功 先生         |            |
| (6) 「維新の道一岐阜」第32号                       | 800部を発行し、会員及び文教施設・文教団体に配布 | 7月19日      |
| (7) 「第156回忌 梁川星巖祭」                      | 於、市内 華溪寺 70名参加            | 10月 2日     |
|   | 地元自治会と、梁川星巖顕彰会で共催         |            |
| (8) 第33回研修旅行                            | 霊山歴史館・霊山碑前祭 45名参加         | 11月15日     |
|   | (鴨沂小隠・新島襄旧邸・金戒光明寺)        |            |
| (9) 配布書籍(法人会員・常任役員) 「黒田官兵衛、天下を狙った軍師の実像」 | 106部配布                    | 1月 8日      |
| (10) 本部機関紙「維新の道」                        | 各600部配布                   | 4・7・10・1月  |
| (11) 常任役員反省会                            | 於、助六 14名参加                | 2月 4日      |
| (12) 所郁太郎顕彰誌上座談会                        |                           | 3月中旬       |

### 【2】山口県支部 (個人会員：38名、法人会員：45社)

- |             |                     |       |
|-------------|---------------------|-------|
| (1) 総 会     | 於、ホテルかめ福 出席者40名     | 8月23日 |
| (2) 総会記念講演会 | 於、ホテルかめ福 出席者39名     | 8月23日 |
| ・記念講演       | 「幕末志士、新島八重、新選組の志」   |       |
| ・講 師        | 霊山顕彰会 主任学芸員 木村 武仁 氏 |       |

- (3)視察研修 霊山歴史館他 参加者 15名 11月15日～ 16日  
 (4)本部機関紙「維新の道」配布 4・7・10・1月

**【3】福岡県支部** (個人会員：282名、法人会員：27社)

- (1)機関紙の発行 「回天の道」第66、67号 6・12月  
 本部機関紙「維新の道」配布 4・7・10・1月  
 (2)歴史講座開設 4月～ 2月(延6回)  
 ・講座名 「幕末・明治一激動の福岡地方史を訪ねて Part2」  
 講師 福岡地方史研究会会長 石瀧豊美先生  
 場所 アクロス福岡セミナー室  
 年6回 偶数月の第2水曜日 毎回65名前後受講  
 (3)護国神社等における慰霊祭の参加  
 ・福岡県護国神社関係慰霊祭への参列(春季・秋季慰霊大祭他)  
 ・久留米水天宮 真木神社例祭  
 ・山川招魂社秋季大祭  
 ・平野國臣150年祭、銅像再建50年祭、生誕祭  
 (4)慰霊祭、研修旅行の実施  
 ・京都霊山福岡県招魂社にて慰霊祭実施 13名参加 10月18日～19日  
 霊山歴史館、下賀茂神社、比叡山延暦寺、彦根城等散策

**【4】熊本県支部** (個人会員：29名、法人会員：15社)

- (1)広報活動 ・本部機関紙「維新の道」配布 4・7・10・1月  
 ・霊山顕彰会本部会員案内周知活動  
 (2)研修旅行実施  
 ・霊山歴史館「土曜トーク」11名参加  
 (3)横井小楠顕彰会へ寄附活動

**【5】鹿児島県支部** (個人会員：36名、法人会員：17社)

- (1)明治維新殉難志士・戊辰之役戦没者薩藩県外墓への祭祀供養料の送付  
 …… 京都から函館まで、16ヶ所  
 (2)「明治維新 戊辰之役戦士者」鹿児島慰霊祭の実施 9月 8日  
 (3)会の趣旨普及のための諸活動  
 ・明治維新の内容と意義の一層の周知に努めた。  
 ・本部発行の「維新の道」の情報提供に努めた。 4・7・10・1月

**2. 重要な契約に関する事項**

特になし

**3. 役員会等に関する事項**

平成25年 5月28日 理事会開催

<議事事項>

- ①平成24年度事業報告の件  
 ②平成24年度事業決算の件  
 ③定時評議員会招集の件  
 上記議案が、原案通り可決されました。

平成25年 6月21日 評議員会開催

<議事事項>

- ①平成24年度事業報告の件
- ②平成24年度事業決算の件
- ③役員異動の件

上記議案が、原案通り可決されました。

平成26年 3月19日 理事会開催

<議事事項>

- ①平成25年事業並びに予算の中間執行状況報告の件
- ②平成26年度事業計画案の件
- ③平成26年度収支予算案の件
- ④熊本県支部解散の件

上記議案が、原案通り可決されました。

#### 4. 収支及び正味財産増減の状況並びに財産状況の推移

(金額単位:千円)

	平成22年 3月期	平成23年 3月期	平成24年 3月期	平成25年 3月期	平成26年 3月期
前期繰越収支差額	28,582	40,800	52,569	48,713	73,825
当期収入合計	142,101	261,502	133,819	117,292	116,337
当期支出合計	129,883	249,733	137,675	92,180	118,941
当期収支差額	12,218	11,769	△ 3,856	25,112	△ 2,604
次期繰越収支差額	40,800	52,569	48,713	73,825	71,221
資産合計	529,869	609,121	610,291	613,534	606,298
負債合計	11,172	11,404	12,098	14,281	7,153
正味財産	518,697	597,717	598,193	599,253	599,145

(注) ①平成23年3月期の収入が多いのは、入館料収入の増(NHK大河ドラマ“龍馬伝”の影響)による。

……………平成22年度入館料収入 176,184千円(前年比 246%)

②平成23年3月期の支出には、歴史館リニューア関連費(63,200千円)が含まれている。

#### 5. 事業報告の附属明細書に関する事項

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。



# 正味財産増減計算書

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

(金額単位: 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	515,768	516,898	△ 1,130
特定資産運用益	9,165,040	6,177,179	2,987,861
受取会費	891,000	963,000	△ 72,000
	4,480,000	6,033,000	△ 1,553,000
	13,855,000	14,695,000	△ 840,000
事業収益	56,970,250	56,329,300	640,950
	1,325,000	1,385,000	△ 60,000
	2,269,067	2,432,567	△ 163,500
	2,228,700	2,406,800	△ 178,100
	12,815,690	14,238,160	△ 1,422,470
	682,000	746,000	△ 64,000
受取補助金等	50,000	60,000	△ 10,000
受取寄付金	10,313,000	10,520,000	△ 207,000
	3,603,438	3,603,438	0
雑収益	438,756	416,702	22,054
	322,410	327,279	△ 4,869
<b>経常収益計</b>	<b>119,925,119</b>	<b>120,850,323</b>	<b>△ 925,204</b>
(2) 経常費用			
事業費(人件費)	34,508,606	34,378,259	130,347
	449,000	547,820	△ 98,820
	3,328,843	2,919,635	409,208
事業費	2,968,232	3,163,343	△ 195,111
	50,000	50,000	0
	7,418,777	6,262,455	1,156,322
	170,138	173,755	△ 3,617
	780,000	750,000	30,000
	3,500,324	3,507,455	△ 7,131
	4,457,196	5,284,843	△ 827,647
	20,000	60,000	△ 40,000
	924,790	1,166,155	△ 241,365
	972,805	916,100	56,705
	3,513,435	3,624,930	△ 111,495
	8,218,843	9,143,060	△ 924,217
	3,824,793	2,724,047	1,100,746
	0	0	0
事業費(管理費)	316,661	257,312	59,349
	282,380	127,560	154,820
	1,613,448	1,540,932	72,516
	15,610,185	18,364,845	△ 2,754,660
	1,450,437	1,606,772	△ 156,335
	696,380	806,220	△ 109,840
	1,538,139	1,905,736	△ 367,597
	3,860,216	3,332,158	528,058
	903,031	901,594	1,437
	824,407	972,849	△ 148,442
	352,000	352,000	0
	2,817,846	1,238,695	1,579,151
	3,385,657	2,057,213	1,328,444
管理費(人件費)	2,284,392	2,700,894	△ 416,502
	0	11,180	△ 11,180
	83,954	116,461	△ 32,507
管理費(管理費)	61,890	61,890	0
	1,323,197	1,442,070	△ 118,873
	252,600	380,430	△ 127,830
	127,958	160,829	△ 32,871
	572,063	545,907	26,156
	204,372	206,506	△ 2,134
	228,276	125,886	102,390
	47,571	58,940	△ 11,369
	122,036	136,059	△ 14,023
	40,001	41,438	△ 1,437
	8,013	7,938	75
	85,900	85,900	0
	16,665	16,009	656
	2,213,873	1,952,784	261,089
<b>経常費用計</b>	<b>116,429,330</b>	<b>116,186,864</b>	<b>242,466</b>
評価損益調整前当期増減額	3,495,789	4,663,459	△ 1,167,670
<b>評価損益等計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>3,495,789</b>	<b>4,663,459</b>	<b>△ 1,167,670</b>
<b>2. 経常外増減の部</b>			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
<b>経常外収益計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	0	0
<b>経常外費用計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>当期経常外増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>3,495,789</b>	<b>4,663,459</b>	<b>△ 1,167,670</b>
一般正味財産期首残高	534,031,714	529,368,255	4,663,459
一般正味財産期末残高	537,527,503	534,031,714	3,495,789
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
一般正味財産への振替額	△ 3,603,438	△ 3,603,438	0
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>△ 3,603,438</b>	<b>△ 3,603,438</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	65,221,414	68,824,852	△ 3,603,438
指定正味財産期末残高	61,617,976	65,221,414	△ 3,603,438
<b>III 正味財産期末残高</b>			
正味財産期末残高	599,145,479	599,253,128	△ 107,649



# 貸 借 対 照 表

(平成26年 3月31日現在)

(金額単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現 金	725,433	814,372	△ 88,939
郵便振替口座	1,779,549	2,299,173	△ 519,624
普通預金	57,884,773	47,005,889	10,878,884
定期預金	6,500,880	6,500,481	399
有価証券	5,073,118	20,072,970	△ 14,999,852
棚卸資産	5,873,158	6,178,062	△ 304,904
未収入金	101,650	9,169	92,481
前払金	5,342	200,000	△ 194,658
【流動資産合計】	<b>77,943,903</b>	<b>83,080,116</b>	<b>△ 5,136,213</b>
2. 固定資産			
基本財産			
定期預金等	41,935,275	41,923,507	11,768
建物	207,705,650	207,705,650	0
構築物	4,042,500	4,042,500	0
館蔵品	65,948,825	61,920,425	4,028,400
減価償却累計額	△ 159,822,495	△ 155,986,944	△ 3,835,551
【基本財産合計】	<b>159,809,755</b>	<b>159,605,138</b>	<b>204,617</b>
特定資産			
退職給付引資産	2,075,000	5,101,973	△ 3,026,973
減価償却引資産	302,788,946	290,491,973	12,296,973
【特定資産合計】	<b>304,863,946</b>	<b>295,593,946</b>	<b>9,270,000</b>
その他固定資産			
建物	47,598,763	47,598,763	0
建物附属設備	49,015,730	49,015,730	0
構築物	5,759,640	5,759,640	0
什器備品	116,855,605	116,082,805	772,800
減価償却累計額	△ 155,548,542	△ 143,201,845	△ 12,346,697
【その他固定資産合計】	<b>63,681,196</b>	<b>75,255,093</b>	<b>△ 11,573,897</b>
【固定資産合計】	<b>528,354,897</b>	<b>530,454,177</b>	<b>△ 2,099,280</b>
【資産合計】	<b>606,298,800</b>	<b>613,534,293</b>	<b>△ 7,235,493</b>
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払費用	970,026	2,855,470	△ 1,885,444
前受金	0	0	0
預り金	183,347	221,580	△ 38,233
賞与引当金	2,490,000	2,370,000	120,000
【流動負債合計】	<b>3,643,373</b>	<b>5,447,050</b>	<b>△ 1,803,677</b>
2. 固定負債			
長期前受金	1,434,948	1,408,115	26,833
退職給付引当金	2,075,000	7,426,000	△ 5,351,000
【固定負債合計】	<b>3,509,948</b>	<b>8,834,115</b>	<b>△ 5,324,167</b>
【負債合計】	<b>7,153,321</b>	<b>14,281,165</b>	<b>△ 7,127,844</b>
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
【指定正味財産合計】	<b>61,617,976</b>	<b>65,221,414</b>	<b>△ 3,603,438</b>
2. 一般正味財産			
【一般正味財産】	<b>537,527,503</b>	<b>534,031,714</b>	<b>3,495,789</b>
【正味財産合計】	<b>599,145,479</b>	<b>599,253,128</b>	<b>△ 107,649</b>
【負債及び正味財産合計】	<b>606,298,800</b>	<b>613,534,293</b>	<b>△ 7,235,493</b>

# 貸借対照表内訳表

(平成26年3月31日現在)

(金額単位:円)

科 目	公益目的 会 計	収益事業等 会 計	法人会計	内部取引 消 去	合 計
<b>I 資産の部</b>					
1. 流動資産					
現 金	585,152	84,712	55,569	0	725,433
郵便振替口座	526,905	76,279	1,176,365	0	1,779,549
普通預金	29,501,230	20,534,478	7,849,065	0	57,884,773
定期預金	3,000,000		3,500,880	0	6,500,880
有価証券	5,073,118			0	5,073,118
棚卸資産		5,873,158		0	5,873,158
未収入金	1,650	100,000		0	101,650
前払金	5,342			0	5,342
【流動資産合計】	<b>38,693,397</b>	<b>26,668,627</b>	<b>12,581,879</b>	<b>0</b>	<b>77,943,903</b>
2. 固定資産					
基本財産					
定期預金等	41,935,275			0	41,935,275
建物	181,603,041	16,063,144	10,039,465	0	207,705,650
構築物	4,042,500			0	4,042,500
館蔵品	65,948,825				65,948,825
減価償却累計額	△ 139,570,062	△ 12,463,036	△ 7,789,397	0	△ 159,822,495
【基本財産合計】	<b>153,959,579</b>	<b>3,600,108</b>	<b>2,250,068</b>	<b>0</b>	<b>159,809,755</b>
特定資産					
退職給付引資産	1,996,150	78,850		0	2,075,000
減価償却引資産	276,143,519	15,139,447	11,505,980	0	302,788,946
【特定資産合計】	<b>278,139,669</b>	<b>15,218,297</b>	<b>11,505,980</b>	<b>0</b>	<b>304,863,946</b>
その他固定資産					
建物	43,580,305	2,118,270	1,900,188	0	47,598,763
建物附属設備	46,601,904	2,256,616	157,210	0	49,015,730
構築物	5,759,640			0	5,759,640
什器備品	113,008,439	1,149,866	2,697,300	0	116,855,605
減価償却累計額	△ 148,118,724	△ 3,358,467	△ 4,071,351	0	△ 158,907,009
【その他固定資産合計】	<b>60,831,564</b>	<b>2,166,285</b>	<b>683,347</b>	<b>0</b>	<b>63,681,196</b>
【固定資産合計】	<b>492,930,812</b>	<b>20,984,690</b>	<b>14,439,395</b>	<b>0</b>	<b>528,354,897</b>
【資産合計】	<b>531,624,209</b>	<b>47,653,317</b>	<b>27,021,274</b>	<b>0</b>	<b>606,298,800</b>
<b>II 負債の部</b>					
1. 流動負債					
未払費用	713,076	206,002	50,948	0	970,026
前受金				0	0
預り金	167,067	8,140	8,140	0	183,347
賞与引当金	2,091,600	199,200	199,200	0	2,490,000
【流動負債合計】	<b>2,971,743</b>	<b>413,342</b>	<b>258,288</b>	<b>0</b>	<b>3,643,373</b>
2. 固定負債					
長期前受金	1,434,948			0	1,434,948
退職給付引当金	1,996,150	78,850		0	2,075,000
【固定負債合計】	<b>3,431,098</b>	<b>78,850</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>3,509,948</b>
【負債合計】	<b>6,402,841</b>	<b>492,192</b>	<b>258,288</b>	<b>0</b>	<b>7,153,321</b>
<b>III 正味財産の部</b>					
1. 指定正味財産					
【指定正味財産合計】	<b>61,617,976</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>61,617,976</b>
2. 一般正味財産					
【一般正味財産】	<b>463,603,392</b>	<b>47,161,125</b>	<b>26,762,986</b>	<b>0</b>	<b>537,527,503</b>
【正味財産合計】	<b>525,221,368</b>	<b>47,161,125</b>	<b>26,762,986</b>	<b>0</b>	<b>599,145,479</b>
【負債及び正味財産合計】	<b>531,624,209</b>	<b>47,653,317</b>	<b>27,021,274</b>	<b>0</b>	<b>606,298,800</b>

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

1. 満期保有目的の債券……………償却原価法(定額法)によっている。
2. 満期保有目的の債券並びに子会社株式及び関連会社株式以外の有価証券・時価のないもの……………移動平均法による原価法によっている。

#### (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法による算定)によっている。

#### (3) 固定資産の減価償却の方法

建物・建物付属設備・構築物及び什器備品……………定額法によっている。

#### (4) 引当金の計上基準

退職給付引当金……………職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付の自己都合退職要支給額に相当する金額を計上している。  
賞与引当金……………職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

#### (5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(金額単位：円)

	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金等	41,923,507	11,768		41,935,275
建物	54,858,392		3,761,913	51,096,479
構築物	902,814		73,638	829,176
館蔵品	61,920,425	4,028,400		65,948,825
小計	159,605,138	4,040,168	3,835,551	159,809,755
特定資産				
退職給付引当資産	5,101,973	349,000	3,375,973	2,075,000
減価償却引当資産	290,491,973	12,296,973		302,788,946
小計	295,593,946	12,645,973	3,375,973	304,863,946
合計	455,199,084	16,686,141	7,211,524	464,673,701

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(金額単位：円)

	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金等	41,935,275	(20,000,000)	(21,935,275)	
建物	51,096,479	(40,788,800)	(10,307,679)	
構築物	829,176	( 829,176)		
館蔵品	65,948,825		(65,948,825)	
小計	159,809,755	(61,617,976)	(98,191,779)	
特定資産				
退職給付引当資産	2,075,000			(2,075,000)
減価償却引当資産	302,788,946		(302,788,946)	
小計	304,863,946		(302,788,946)	(2,075,000)
合計	464,673,701	(61,617,976)	(400,980,725)	(2,075,000)

### 4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(金額単位：円)

	帳簿価格	時価	評価損益
国債(84回)	12,000,000	12,016,560	16,560
国債(303回)	29,935,275	31,921,200	1,985,925
京都みらい債(7回)	1,000,000	1,001,500	1,500
スエーデン輸出入銀行債	100,000,000	94,300,000	△ 5,700,000
カナダ・ロイヤル銀行債	4,729,946	9,603,994	4,874,048
(株)三井住友銀行債	5,000,000	5,246,500	246,500
国債(108回)	49,932,000	49,935,000	3,000
合計	202,597,221	204,024,754	1,427,533

### 5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(金額単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上での記載区分
助成金						
文化事業助成金	大垣市文化連盟	0	50,000	50,000	0	一般正味財産
合計	計	0	50,000	50,000	0	

## 6. 指定正味財産から一般正味財産への振替の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替の内訳は、次のとおりである。

(金額単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
当期減価償却費計上による振替額	3,603,438
合 計	3,603,438

## 7. 退職給付関係

### (1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

### (2) 退職給付債務及びその内訳

(金額単位：円)

①退職給付債務	△ 2,075,000
②退職給付引当金	△ 2,075,000

### (3) 退職給付費用に関する事項

(金額単位：円)

①勤務費用	449,000
②退職給付費用	449,000

### (4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

## 8. 関連当事者間との取引の内容

関連当事者間との取引は無い。

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記に記載済

### 2. 引当金の明細

(金額単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	2,370,000	2,490,000	2,370,000		2,490,000
退職給付引当金	7,426,000	349,000	5,700,000		2,075,000



# 財 産 目 録

(平成26年3月31日現在)

(金額単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
<b>(流動資産)</b>			
現金			
(本 部)	手元保管		711,864
(福岡県支部)	手元保管	┆ 運転資金として	5,598
(鹿児島県支部)	手元保管		7,971
	<b>現金合計</b>		<b>725,433</b>
振替貯金			
(本 部)	大阪貯金事務センター		641,004
(山口県支部)	広島貯金事務センター	┆ 運転資金として	5,990
(福岡県支部)	福岡貯金事務センター		1,126,035
(鹿児島県支部)	鹿児島貯金事務センター		6,520
	<b>振替貯金合計</b>		<b>1,779,549</b>
普通預金			
(本 部)	京都銀行本店営業部		20,548,446
	三井住友銀行京都支店		22,664,258
	三菱東京UFJ銀行京都支店		596,570
	三菱東京UFJ銀行京都中央支店		3,576,010
	りそな銀行京都支店		2,615,460
	みずほ銀行京都支店		3,542,891
	住友信託銀行京都支店		442,889
	滋賀銀行京都支店		919,451
(岐阜県支部)	大垣共立銀行本店営業部	┆ 運転資金として	1,927,647
(山口県支部)	西京銀行山口支店		94,129
	山口銀行山口支店		22,331
(福岡県支部)	福岡銀行本店営業部		84,521
	西日本シティ銀行本店営業部		811,795
(鹿児島県支部)	南日本銀行本店営業部		34,914
	鹿児島銀行本店営業部		3,304
	鹿児島相互信用金庫城南支店		157
	<b>普通預金合計</b>		<b>57,884,773</b>
定期預金			
(本 部)	京都銀行本店営業部		2,000,000
	三井住友銀行京都支店		1,000,000
(岐阜県支部)	大垣共立銀行本店営業部		500,000
(山口県支部)	西京銀行山口支店	┆ 運転資金として	500,000
	山口銀行山口支店		500,000
(福岡県支部)	西日本シティ銀行本店営業部		2,000,880
	<b>定期預金合計</b>		<b>6,500,880</b>
有価証券			
(本 部)	野村FFF、SMBCフレンド証券京都支店	┆ 運転資金として	73,118
	三井住友債、SMBC日興証券		5,000,000
	<b>有価証券合計</b>		<b>5,073,118</b>
棚卸資産			
(本 部)	歴史館手元保管	書籍グッズ販売事業に供する書籍・グッズ等。	5,873,158
前払金			
(本 部)	SMBC日興証券株	国債経過利息	5,342
未収入金			
(本 部)	(株)日本創造教育研究所	講堂使用料	100,000
	ホテルリょうぜん	クーポン入館料	1,650
	<b>未収入金合計</b>		<b>101,650</b>
<b>流動資産合計</b>			<b>77,943,903</b>
<b>(固定資産)</b>			
基本財産	定期預金等		
	国債		
	84回利付国債	公益目的保有財産であり、運用益を歴史館管理	12,000,000
	303回利付国債	運営事業の財源として使用している。	29,935,275
	三菱UFJモルガン・スタンレー証券株		
	<b>定期預金等合計</b>		<b>41,935,275</b>

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
	建 物			
	(本 部)	建物 1573.61㎡ 2階建		196,100,000
		京都市東山区清閑寺霊山町1番地		
		回廊の側面ひび割れ修理		514,500
		大屋根植物繁茂修理	公益目的保有財産であり、歴史館管理運営事業	3,307,500
		耐震補強工事	の施設として使用している。	2,153,550
		大屋根瓦補修工事		543,900
		大屋根軒下化粧金具補修工事		4,689,300
		玄関屋根垂木補修工事		396,900
		<b>建物合計</b>		<b>207,705,650</b>
	構 築 物			
	(本 部)	京都市東山区清閑寺霊山町1番地		
		館名碑	公益目的保有財産であり、歴史館管理運営事業	1,119,000
		門	の施設・構築物として使用している。	2,600,000
		メインモニュメント		323,500
		<b>構築物合計</b>		<b>4,042,500</b>
	館蔵品			
	(本 部)	京都市東山区清閑寺霊山町1番地		65,948,825
		書籍「明治維新資料」	公益目的保有財産であり、歴史館管理運営事業に	
		その他 幕末・維新資料・模型	供している不可欠特定財産である。	
	減価償却累計額			
	(本 部)	建物・構築物	公益目的保有財産の建物・構築物に関する減価償	△ 159,822,495
			却累計額。	
		<b>(基本財産合計)</b>		<b>(159,809,755)</b>
特定資産	退職給付引当資産			
	(本 部)	定期預金		
		京都銀行本店営業部	常勤職員2名に対する退職金の支払いに備えた	2,075,000
			積立資産として管理されている預金及び債権。	
		<b>退職給付引当資産合計</b>		<b>2,075,000</b>
	減価償却引当資産			
	(本 部)	公 社 債		
		7回京都みらい債		1,000,000
		普通預金		
		京都銀行本店営業部		17,000,000
		三井住友銀行京都支店		20,000,000
		定期預金		
		三井住友信託銀行京都支店	歴史館管理運営事業の積立資産であり、資産取得	110,000,000
		外国債券	資金として管理されている債権。	
		カナダ・ロイヤル銀行債	満期保有目的で保有し、運用益を歴史館管理運営	4,729,946
		SMBCフレンド証券京都支店	事業等の財源として使用している。	
		スウェーデン輸出信用銀行債		100,000,000
		108回国債		49,932,000
		SMBC日興証券		
		有価証券		
		野村FFF、		127,000
		SMBCフレンド証券京都支店		
		<b>減価償却引当資産合計</b>		<b>302,788,946</b>
		<b>(特定積立金合計)</b>		<b>(304,863,946)</b>
その他	建 物			
固定資産	(本 部)	京都市東山区清閑寺霊山町1番地		
		屋外便所 30.75㎡		10,683,802
		厨房室		1,900,188
		講堂改修 設計監理・内装工事		9,628,500
		講堂身障者用トイレ	公益目的保有財産であり、歴史館管理運営事業	6,279,000
		歴史館展示室改修 内装工事	の施設として使用している。	14,824,000
		歴史館展示室改修 1階空調室扉		672,000
		歴史館展示室改修 階段手摺		655,000
		歴史館2F映像コーナー内装工事		2,037,523

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
	屋外便所改修工事(資本支出)		918,750
	<b>建物合計</b>		<b>47,598,763</b>
建物附属設備			
(本 部)	京都市東山区清閑寺霊山町1番地		
	パイプシャッター 歴史館玄関設置		973,000
	軽量シャッター 歴史館2階展示場 8基		4,848,000
	歴史館物置 塗装・電気工事一式		975,100
	高圧電源		2,101,200
	講堂改修		9,114,000
	歴史館照明器具増設		771,750
	歴史館椅子式昇降機		2,006,000
	歴史館展示室改修 入口自動ドア		1,914,000
	歴史館改修 電気設備	公益目的保有財産であり、歴史館管理運営事業	14,141,000
	歴史館改修 空調換気設備	の設備として使用している。	1,530,000
	歴史館改修 撮影コーナー間仕切		609,000
	歴史館改修 映像エリア間仕切		1,291,500
	歴史館改修 映像ルーム換気・電気工事		308,700
	冷暖房設備工事一式		5,344,500
	高圧電源設備改修工事(資本支出)		630,000
	歴史館排気ファン改修工事(資本支出)		513,030
	屋外排水管改修工事(資本支出)		413,000
	来館者用トイレ改修工事(資本支出)		1,176,000
	歴史館プラズマTV用電源工事		355,950
	<b>建物附属設備合計</b>		<b>49,015,730</b>
構 築 物			
(本 部)	京都市東山区清閑寺霊山町1番地		
	駐車場	公益目的保有財産であり、歴史館管理運営事業	914,640
	外部スロープ設備	の設備として使用している。	4,025,000
	灯籠設置工事一式		820,000
	<b>構築物合計</b>		<b>5,759,640</b>
什器備品			
(本 部)	京都市東山区清閑寺霊山町1番地		
	陳列ガラスケース、2セット		8,921,000
	壁面ガラス張ケース、2セット		3,285,660
	コーナーベンチ、2セット		96,000
	手荷物収容戸棚、受付		436,500
	売店ケース、1ケース		181,800
	陳列ケース、4ケース		2,112,000
	アンブセット、講堂		305,300
	システムキッチン、事務室		129,000
	展示小ケース 防犯加工、1ケース		280,350
	1階展示パッキン間仕切		640,000
	2階展示パッキン間仕切		530,250
	SVS掲示板	公益目的保有財産であり、歴史館管理運営事業	798,000
	エアコン CS-P140TF、1セット	の什器備品として使用している。	729,120
	講堂AVシステム		2,058,000
	講堂カーテン 二重式		2,037,000
	講堂通路吊戸棚		903,000
	歴史館錦絵展示枠		388,500
	歴史館壁面電照看板		367,500
	デジタル走馬灯		4,725,000
	歴史館展示ケース エアタイト		15,225,000
	スクリーン		1,229,000
	シンボルビデオ		1,136,000
	志土墳墓パネル		588,000
	幕末維新パネル		1,092,000
	事件解説パネル		1,029,000



貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
什器備品	人物日本史パネル		924,000
(本部)	志士墳墓パネルPC検索システム		2,020,000
	学習コーナーPC検索システム		3,791,000
	人物検索システム		3,315,000
	実録池田屋事件映像システム		3,730,000
	簡易データベース		1,268,000
	歴史館内監視システム		1,962,000
	等身大人物像		663,000
	導線看板		350,000
	エントランス映像		5,145,000
	正面アクリル展示ケース		330,750
	地デジWBDレコーダー		148,000
	鉄砲展示ケース		189,000
	歴史館映像ルームハイビジョンBD・スピーカー		215,824
	収納ボックス、2個		279,434
	ネットワークカメラシステム		538,125
	フルハイビジョンPDP一式		969,675
	AED一式		175,270
	LEDライト組込展示台、2台		514,500
	エントランス映像用プロジェクター		924,000
	エアコン設備一式(CS-509VB2-W)		269,850
	電子紙芝居他検索システム		349,650
	篤姫撮影ボード	公益目的保有財産であり、歴史館管理運営事業の什器備品として使用している。	252,000
	歴史館受付レジスター、1台		587,265
	人物検索システム、PC一式		294,000
	Let's noteパソコン、1台		254,100
	フルハイビジョンPDP、85型一式		2,467,500
	電話設備工事一式		451,280
	歴史館2F模型アクリルカバー		351,750
	応接室エアコン設備一式、2台		336,000
	総務用パソコン、1台		179,550
	Let's noteパソコン、2台		472,500
	エントランス展示台		525,000
	フルハイビジョンPDP、103型2台		10,189,557
	ブラスマテレビ、65型他3台		1,954,229
	CANON EOSカメラ、1台		155,358
	歴史館展示ケース エアタイト		17,771,565
	3D実演用テーブル・椅子		2,140,398
	威臨丸、模型アクリルカバー		229,950
	DELパソコン、1台		175,745
	Let's noteパソコン、1台		210,000
	Let's noteパソコン、1台		173,250
	Let's noteパソコン、1台		173,250
	パソコン、HP8300、1台		108,150
	パソコン、HP8300、1台		108,150
	<b>什器備品合計</b>		<b>116,855,605</b>
減価償却累計額			
(本部)	建物・建物付属設備・構築物・什器備品	公益目的保有財産の建物・建物付属設備・構築物・什器備品に関する減価償却累計額。	△ 155,548,542
	(その他固定資産合計)		(63,681,196)
<b>固定資産合計</b>			<b>528,354,897</b>
<b>資産合計</b>			<b>606,298,800</b>
(流動負債)			
未払費用			
(本部)	京都交通信販株	法人会計に供するタクシー代金の未払い分。	16,160
	株高島屋	法人会計に供する理事会関連費用の未払い分。	59,850
	だるま商店	書籍グッズ販売事業に供する販売物代金の未払い分	2,016
	東山税務署	平成25年度消費税	822,000

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
	京都市	平成25年度法人住民税	50,000
	京都地方税機構	平成25年度法人府民税	20,000
	<b>未払費用合計</b>		<b>970,026</b>
預り金			
(本部)	職員よりの預り金	源泉徴収所得税の預り分。	93,450
	職員よりの預り金	雇用保険料の預り分	8,297
	山口義徳他1名よりの預り金	友の会ツアー代金の預り分。	81,600
	<b>預り金合計</b>		<b>183,347</b>
賞与引当金			
(本部)	職員に対するもの	理事1名職員9名に対する賞与の支払いに備えたもの。	2,490,000
<b>流動負債合計</b>			<b>3,643,373</b>
(固定負債)			
長期前受金			
(本部)	友の会会員よりの会費前受額	友の会会員よりの会費前受け分。	1,434,948
退職給付引当金			
(本部)	職員に対するもの	常勤職員2名に対する退職金の支払いに備えたもの。	2,075,000
	退職給与引当金		
<b>固定負債合計</b>			<b>3,509,948</b>
<b>負債合計</b>			<b>7,153,321</b>
<b>正味財産</b>			<b>599,145,479</b>

# 監査報告書

平成26年4月25日

公益財団法人 霊山顕彰会  
理事長 谷井昭雄 殿

監事 安井 新也   
監事 萩堂 正至 

私たち監事は、平成25年4月1日から平成26年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

## 1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその他附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

## 2. 監査の結果

### (1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその他附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上